

2019 年度
第 1 回 北海道 CG 人材育成委員会
議事録

会議日付： 2019 年 7 月 30 日（火）

会議時間： 15：00～17：00

会議場所： 吉田学園情報ビジネス専門学校 4 階 402 教室

議長： 橋本 直樹

書記： 北村 吉正

出席者： 安保 英樹（株式会社アレクト 取締役副社長/CTO）

小林 隆志（exsa 株式会社 札幌スタジオ所長）

小椋 透（株式会社 G-Style CG 制作部モーションリードデザイナー/広報）

戸田 隆元（株式会社ポーンデジタル 取締役）

佐藤 幸夫（学校法人片柳学園 日本工学院北海道専門学校 教育部 課長補佐）

田中 政史（学校法人美専学園 北海道芸術デザイン専門学校 マルチメディアデザイン学科長）

橋本 直樹（吉田学園情報ビジネス専門学校 副校長）

千葉 一俊（吉田学園情報ビジネス専門学校 学科長）

川東 博之（吉田学園情報ビジネス専門学校 主任）

井畑 弘恵（吉田学園情報ビジネス専門学校 事務部）

北村 吉正（吉田学園情報ビジネス専門学校 教員）

欠席者： 篠原 たかこ（公益財団法人画像情報教育振興協議会 教育事業部部長）

柏尾 典秀（学校法人栗原学園 北見情報ビジネス専門学校 理事長）

< 議 事 録 >

1. CG 制作業務実践授業について（12/15～1/15 開催予定）

(ア) 橋本委員長より、CG 制作業務実践授業の概要を説明

(イ) 日程変更について協議

- ① ゲーム人材育成委員会で実施予定の、ゲーム制作大会開催時期変更に伴い、日程変更が必要となることについて確認し了承を得た
- ② 実施委員会主催によるスキルアップセミナーの開催時期、及び当該授業のゲーム制作大会との連動について、情報共有した

(ウ) CG 制作業務実践授業の要綱について検討

① 実施時期について

1. 日程変更について、10 月から 12 月はじめまでの間に実施する方針とすることを確認した

② 対象学年について

1. 2 年課程の 1 年次を対象とすることを確認した

③ 制作期間について

1. 30～60 時間で出来上がる内容を想定することとした

④ 運営及び課題について

1. 運営及び課題について、委員各社の担当割り振りに関する協議が必要であることを確認した
2. 課題の内容により作業期間やチェック工程が異なることを考慮する必要があることを確認した

⑤ 評価方針について

1. 成果物の品質よりも、作業工程や業務の体験による成長に重きを置いて評価することを確認した

(エ) 原案策定について

① 委員会参加企業 3 社に課題や運営方法を検討いただくこととした

1. 次回会議までに原案を準備することとした

2. 教員向け最新 CG ツールセミナーについて（9 月開催予定）

(ア) 開催日程について

- ① 10 月 5 日に行われる CEDEC 札幌の前後日程が望ましいことを確認した
- ② 担当講師の予定から鑑みて、10 月 20 日付近も併せて検討することとした

(イ) 参加可能人数について

- ① 10 人程度を想定していることを確認した

(ウ) 委員会参加校の会場利用可否について

- ① 各校協議の上、セミナーでの利用可否を回答することとした

(エ) その他について

- ① ZBrush および Shotgun 講座については次回会議の議題とすることとした
- ② 参加者の受講費用は無料とすることとした

3. 専門学校生向け 3DCG フォローアップ講座について（9 月開催予定）

(ア) 橋本委員長より概要説明

- ① 各参加校のカリキュラム上、対応が難しい部分を補助する講座を開催することを説明した

- ② 各校の必要な講座内容についての意見交換をした
- ③ 日程は各校で調整を進めることとした
 - 1. 日程調整の経緯と状況についてはメールで共有することとした

4. その他

(ア) 橋本委員長より

- ① 次回会議にて、本年度のスキルアップセミナーに希望する内容について協議したい旨を共有した

(イ) 次回の会議について

- ① 日程は各委員に確認し、8月26日17時開始として告知することとした
- ② 小林委員より、次回の議題となるCG制作業務実践授業の参考となる資料が事前提供されることとした
 - 1. 次回会議に向け、素案作成を進めてもらうこととした

以上